

フィンランド語文法

第11回



今日の授業

いよいよ前期の授業も山場にさしかかってきました。フィンランド語の語形変化は、基本的には語幹に決まった語尾をつけさえすればよいのですが、一筋縄でいかないところがあります。それは、子音階程交替という厄介な現象があるからです。今日はこの難関に挑戦してみましょう。

今日のポイント

子音階程交替は理屈で説明もできますが、とにかく慣れることが肝心です。頑張って練習に取り組みましょう。

今日の一枚

マンネルヘイム通りから眺めた鉄道の中央駅(Rautatieasema)です。塔と正面に立つ4体の巨人像が印象的なこの駅舎は、サーリネン(Eliel Saarinen)の代表作の一つです。中央駅には、フィンランド国鉄の長距離列車や近郊列車が発着しています。サンクトペテルブルク、モスクワ方面の国際列車も、この駅が起点です。